

自傷・自殺リスクのある子供・若者の支援について

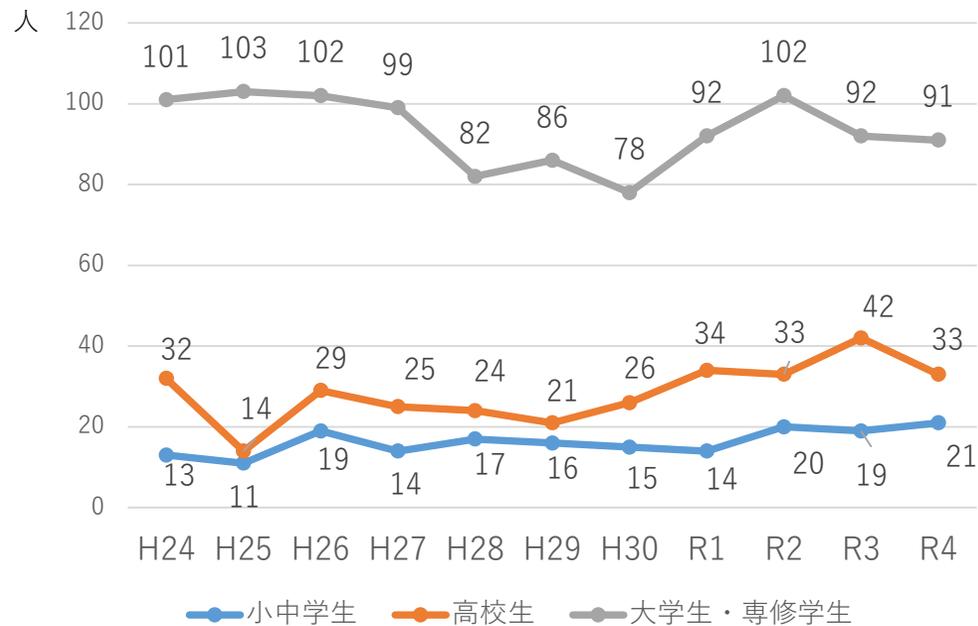
提供資料 1

東京都 保健医療局 保健政策部 健康推進課

保健医療局では、自傷・自殺リスクのある若者等の支援機関を支援する事業（こころといのちのサポートネット）を実施しています。支援事例（裏面）をご参照いただき、第三者の意見をご希望の場合や支援方針に迷われる場合などに、是非ご活用ください。

1 若者の自殺の状況とその原因・動機

(1) 近年の若者の自殺者数の推移（東京都）



厚生労働省自殺統計原票データ特別集計に基づき作成

(2) 若者の自殺の背景（全国）

R4年版自殺対策白書（厚生労働省）より引用

H21～R3における自殺者に関して合算したもので、原因・動機は1名に関し複数計上されている場合があるため、合計は100%にならない

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳
小学生 男子	35.9	1.6	0.0	0.0	0.0	21.9	1.6	46.9
小学生 女子	38.3	6.7	0.0	0.0	0.0	21.7	3.3	41.7
中学生 男子	19.8	7.5	0.0	0.0	2.3	31.0	6.4	43.4
中学生 女子	26.0	15.5	0.0	0.0	2.9	38.6	8.4	28.6
高校生 男子	13.2	15.5	1.3	0.2	7.8	35.6	9.2	31.2
高校生 女子	17.6	31.8	0.9	0.5	9.5	27.9	7.7	23.5

家庭問題の内訳

- ・親子関係の不和
- ・家族関係の不和
- ・家族からのしつけ・叱責など

健康問題の内訳

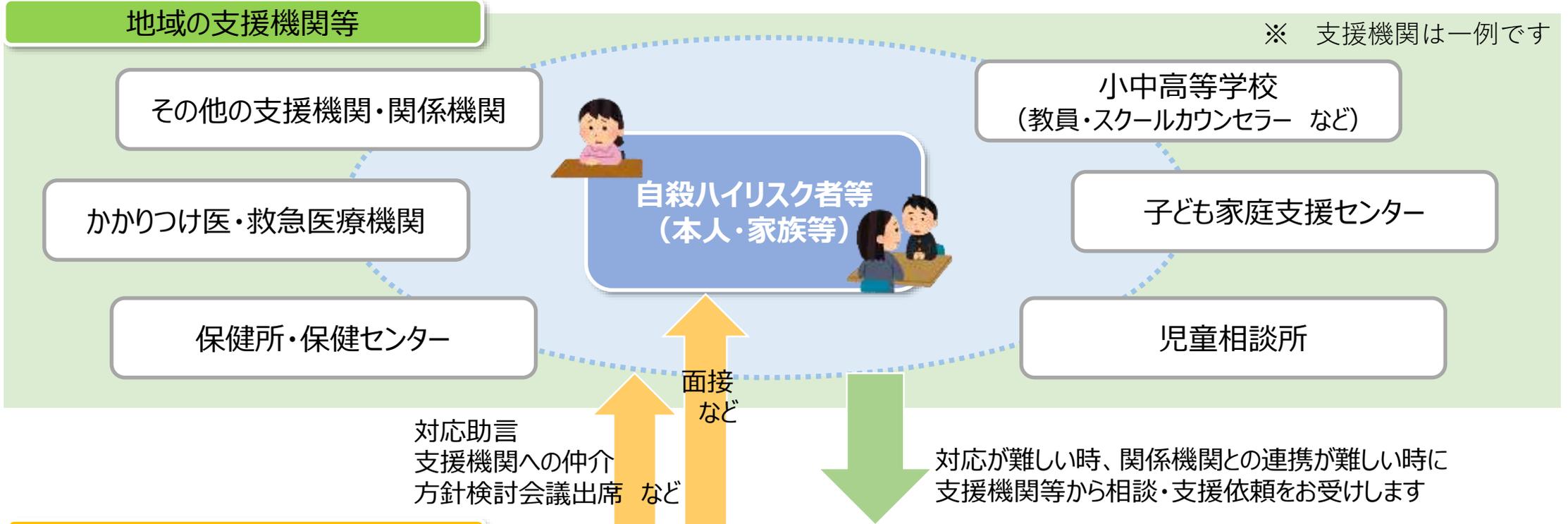
- ・うつ病
- ・統合失調症
- ・その他の精神疾患
- ・身体の病気など

学校問題の内訳

- ・学業不振
- ・学友との不和
- ・進路に関する悩み
- ・入試に関する悩みなど

2 東京都こころといのちのサポートネットの取組

※全年齢層を支援対象とする事業ですが、ここでは、支援対象を小中高生とした説明としています



東京都こころといのちのサポートネット

03-5333-6484 年中無休

相談受付 9:00-17:00

相談支援員：精神保健福祉士、臨床心理士、
公認心理師、保健師 等

支援体制：必要時に精神科医、弁護士等から
助言を受けて対応



対応相談は、本人・保護者等の同意がなくてもお受けします
※直接支援時には同意取得をお願いします

<支援内容>

- ・ 児童・生徒を支援するに当たっての助言（接し方 など）
- ・ 関係機関との調整
- ・ （必要に応じて）本人・家族等との面接、受診同行などの直接支援
- ・ 医療機関へのつなぎ（ご希望の地域でのご案内が難しい場合もあります）

3 東京都こころといのちのサポートネットの支援事例

事例① 小学生

子ども家庭支援センターから支援依頼

相談概要

不登校になり、死にたいと言っている。
誰にも心を開いて話さない。どう支援すればよいか。

【サポートネットの支援】

- ・ 母親の意向確認して自宅訪問。本人と母親それぞれの気持ちを受け止め、状況をアセスメントした上で、母親へ本人への接し方を助言
- ・ 母親が本人の味方になる形で、学校での面談を調整

▶ 本人と学校との関係修復につながり、登校再開できた

事例③ 高校生

高校のスクールカウンセラーから支援依頼

相談概要

生徒が学校の屋上から飛び降りようとしていたところを保護
SCとの面談を拒否しており、対応方法を相談したい。

【サポートネットの支援】

- ・ 本人と母親それぞれと面接し、母親に接し方を助言し親子関係の修復を支援
- ・ 学校のカンファレンスに出席し、学校での対応の工夫点などを助言

▶ 本人の希死念慮が低くなり、登校再開できた

事例② 中学生

中学の副校長先生から支援依頼

相談概要

生徒が突然、校内で飛び降り。今後、登校予定
飛び降りた原因も分からず、学校はどう対応すればよいか。

【サポートネットの支援】

- ・ 飛び降り時の状況を学校から、家庭での様子を両親から聞き取り
- ・ 本人との面接で様子を確認の上、入院した医療機関と連携し、精神科通院を調整
- ・ 学校での環境調整や対応方針について助言

▶ SC、養護教諭と定期面接しながら、登校再開できた

事例④ 高校生

警察から支援依頼

相談概要

保護した高校生が「死にたい」と言っており、対応を支援してほしい。

【サポートネットの支援】

- ・ 両親から家庭での状況等を聞き取り、友人トラブルを把握
- ・ 近隣で児童精神科を標ぼうする診療所を探し、同行受診
- ・ 母親への相談支援を継続し、友人トラブルの解消を間接的に支援。

▶ 精神科通院を継続しながら、登校再開できた

【参考】保健医療局保健政策部の自殺対策事業

自殺相談ダイヤル

～こころといのちのほっとライン～

SNS相談

～相談ほっとLINE@東京～

15:00-23:00
※受付-22:30



LINEでお友達登録

自死遺族支援相談

R5年度 新規

～とうきょう自死遺族総合支援窓口～

相談料は無料（通話料はかかります）
火曜日・水曜日・金曜日
15時00分～19時00分
日曜日 13時00分～17時00分
※各曜日が祝日の場合はお休み



03-5357-1536

相談窓口案内

～ポケットメモ～

※小・中・高校生別に作成し、長期休業前後に配布

中学生が相談できる主な窓口案内
※ ホームページにPDFファイルも掲載

先生向け 子供の危機対応リーフレット
(下敷きタイプ)